

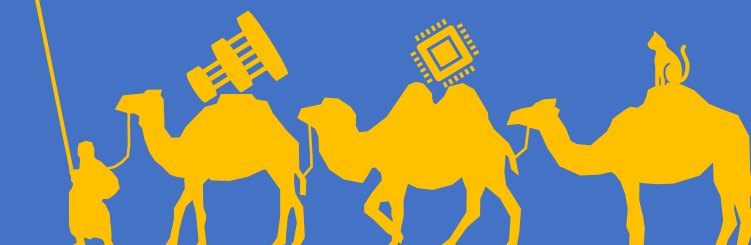
参加無料
要申込

量子ば、知っとーと？
ー福岡で出会う、未来の可能性

10/8(木)
13:30-17:30

量子キャラバン

in 福岡



「量子技術×産学連携による地域産業活性化」をコンセプトに、量子コンピュータの最新事例や注目動向を解説します。企業関係者の皆様はもちろん、量子技術や先端分野に関心のある学生の皆様のご参加もお待ちしております！

【プログラム】

第1部：講演

九州大学 谷本 輝夫 氏
(株)Quanmatic 武笠 陽介 氏
ローム(株) 渡辺 耕太 氏
Quantinuum (株) 高井 靖裕 氏

第2部：パネルディスカッション

モデレータ：谷本 輝夫 氏
パネリスト：九州大学 井上 弘士 氏 /
グルーヴノーツ 最首 英裕 氏 / 福岡
地域戦略推進協議会 橋本 司 氏 他

第3部：ライトニングトークセッション

第4部：NEDO量子関連事業について

日 時 | 2026年10月8日 (木) 13:30-17:30
会 場 | 天神チクモビル 大ホール
(福岡県福岡市中央区天神3丁目10-27)
形 式 | 現地開催のみ
費 用 | 無料
定 員 | 会場：80名 (※定員到達次第締切)

参加ご希望の方は、[こちら](https://forms.cloud.microsoft/r/9FrgGkWvLJ)

(<https://forms.cloud.microsoft/r/9FrgGkWvLJ>)

または二次元バーコードから
お申し込みください。



※ 18時より懇親会・名刺交換会(有料)を開催します。
詳細は申込アンケートフォームをご覧ください。

【申込締切】2026年10月6日 (火)

今回、ご参加が難しい皆様へ 次は「あなたの街」へ伺います！
「私たちの地域でも開催してほしい」などリクエストをぜひお寄せください！



共催：国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)
AI・ロボット部 量子ユニット、経済産業省 九州経済産業局
協力：NEDO量子懸賞金事業事務局

【問い合わせ先】
NEDO量子懸賞金事業事務局
qc-challenge@nedo-challenge.jp

量子キャラバン in 福岡 登壇者紹介



九州大学 大学院システム情報科学研究院 准教授

谷本 輝夫 Teruo Tanimoto

2010年東京大学工学部計数工学科卒業、2012年同大学大学院修士課程修了。富士通研究所勤務を経て、2018年九州大学大学院博士課程修了、博士（工学）。九州大学助教を経て2022年より准教授。システムLSI研究センター、量子コンピューティングシステム研究センターを兼務し、理化学研究所客員研究員。アプリケーション特化型システム設計や量子コンピュータを中心に、システム・アーキテクチャの研究に従事。



株式会社Quanmatic 取締役COO

武笠 陽介 Yosuke Mukasa

早稲田大学大学院基幹理工学研究科修了。元DeNAソフトウェアエンジニア。IPA未踏ターゲット事業に2年連続で採択され、アニーリングマシンアプリ「ANCAR」を開発。創業時よりCPOとしてQuanmaticに参画し、量子計算技術を活用したアルゴリズム・ソフトウェア開発を推進。CTOを経て2026年に取締役COOに就任。



ローム株式会社 IT統括本部システム開発部 本社システム担当 統括課長

渡辺 耕太 Kota Watanabe

2011年に博士号（物理学）を取得後、ローム株式会社に入社。製造部門で品質改善や部門内システム構築に携わった後、IT統括本部へ異動。前工程の所要量計算システム開発による在庫最適化に貢献した。現在は、量子コンピューティング技術を活用したサプライチェーンシステム構築及びAIを用いた社内システム開発に従事している。



クオンティニウム株式会社 Technical Strategic Partnerships

高井 靖裕 Yasuhiro Takai

Quantinuumにて政府機関や戦略的パートナーとの連携を推進し、日本の量子サプライチェーン・エコシステム強化に従事。これまでNEC、ソニーモバイル、Molexにおいて、ICTから防衛・宇宙分野まで幅広い事業領域にて調達改革に従事。北京・台北での駐在経験に加え、米国系ハイテク企業の視点からやサプライチェーンを俯瞰する知見を有する。



九州大学 理事・副学長 / 量子コンピューティングシステム研究センター長

井上 弘士 Koji Inoue

専門分野はコンピュータアーキテクチャ。半導体からハードウェア／ソフトウェア設計、システムアーキテクチャ、アプリケーションまでをカバー。エッジコンピューティングやスーパーコンピューティングの（いわゆる）古典方式から、超伝導／量子／光コンピューティングなどの新技術まで幅広く研究を展開。



福岡地域戦略推進協議会 フェロー

橋本 司 Osamu Hashimoto

2009年に九州大学博士課程に入学し、AIと分散処理の研究を開始、化学分野のAI化を追求。福岡で創業したAI系スタートアップのCEOを経て62Complex株式会社を創業。エンジニアとして10年以上のキャリアを持つシリアルアントレプレナー。現在はFDCでスタートアップ支援に従事。



NEDO量子キャラバン特設サイトは[こちら](https://qc-challenge.nedo.go.jp/caravan/)

(<https://qc-challenge.nedo.go.jp/caravan/>)

過去に実施したキャラバンの様子もご覧いただけます。